

## 中心市街地活性化の取り組みの現状について

駅周辺等中心市街地活性化の取り組みについて、平成21年12月以降の状況及び今後の予定等、その概要を報告します。

### 記

#### ■ 土地区画整理事業の関係について

- ・ 平成22年1月29日付で土地区画整理事業の認可告示。施行者（UR都市機構）は、4月9日及び27日に土地区画整理審議会を開催し、会議規則、評価員の選任、保留地の決定、仮換地の指定等の諮問を行った。また、21日には評価員会議を開催し、土地評価基準、区画整理前後の路線価等の諮問を行った。
- ・ 3月19日に防火水槽工事の入札を行い26日に契約を締結。7月末完了予定。また、道路、排水等土木工事。及び防災公園南側の基盤整備工事について8月末入札予定。

#### ■ コモタウン柏崎の関係について

- ・ 立地法の関係は県が6月9日付けで届出者に「意見なし」を通知。（開業可能）
- ・ 2月に大型店3店舗、4月に飲食2店舗が着工、6月末竣工予定。7月8日にウオロク、おおぎやラーメン。15日にアークランドサカモト、北越ケース、かっぱ寿司がオープン予定。
- ・ ウオロク内のテナント関係は、宝くじ、ATM、ファーストフード、パン屋、クリーニング等を予定。
- ・ 市道7-14号線の改良工事は幸町側が5月末、信越線側は6月上旬に竣工。市道2-3号線は22年度に用地買収及び物件補償を行い23年度の工事予定。

医療、飲食2店舗が未定

#### ■ えんま通り商店街の関係について

- ・ えんま通り復興まちづくりの先行事業である介護福祉施設「えみふる」の地鎮祭が5月27日に行われ着工の運びとなった。平成23年1月竣工、春オープン予定。敷地面積約2,000㎡、鉄骨造地下1階地上5階建て。2階にデサービス（定員20人予定）、居宅介護支援事業所、3～5階が有料老人ホーム（48床）等。
- ・ 県街路事業は南側区域の事業認可を取り、個別の再建計画が具体化した所から順次用地、物件補償を行う。（予定は22～23年度、その後工事。）

#### ■ その他

- ・ 工事スケジュール及び事業費の予定。（別紙のとおり）

平成22年6月21日

まちづくり推進室

中心市街地活性化の取り組みについて

○工事スケジュール(予定)

(平成22年6月15日現在)

内容		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
民間事業	コモタウン柏崎		<立地法等/設計> ↔	<工事> ↔	7月8、15日開業予定	
	えんま通りゾーン3 介護福祉施設 (えみふる)		<計画策定/設計> ↔	<工事> ↔	H23春開設予定	
	えんま通りゾーン6 店舗・住宅 (まちづくり会社)		<計画策定/設計> ↔	<設計/工事> ↔		H24春竣工予定
UR	土地区画整理	<基本計画> ↔	<基本/実施設計> ↔	事業認可 ☆	<工事> ↔	H24年換地処分
公共事業	駅前防災公園	<基本計画> ↔	<基本/実施設計> ↔	<事業認可> ↔	<工事> ↔	
	新市民会館		<基本/実施設計> ↔	<用地取得> ↔	<工事/竣工> ↔	H24夏頃開館予定
	南北連絡歩道橋		<調査> ↔	<実施設計> ↔	<工事> ↔	...
	市道2-3号線			<調査設計/補償/用地取得> ↔	<工事> ↔	
	市道7-14号線		<用地取得/設計> ↔	<工事> ↔	竣工	
	えんま通り 防災広場			<測量/設計/用地取得> ↔	<工事> ↔	
	えんま通り県街路 (南側)				<調査/補償> ↔	<工事> ↔

○中心市街地活性化の事業費(予定)  
(千円)

(平成22年6月15日現在)

事業名	事業費	国庫補助金等	① 合併特例債	② 県地域づくり資金	①+② 計	一般財源	事業者負担	事業期間 (予定)	補助事業
全体	10,096,430	4,146,900	5,030,300	241,900	5,272,200	585,930	91,400		
1. 柏崎駅周辺整備事業	2,786,900	1,162,800	1,490,000	78,200	1,568,200	55,900			
①土地区画整理事業	1,070,000 (1,903,422)	482,200	550,700	28,800	579,500	8,300		H21～H23 H24換地処分	社会資本整備総合交付金(土地区画整理事業の基本事業費・まちづくり交付金) (保留地処分金833,422は市民会館事業費に計上)
②防災公園整備事業	360,000	180,000	133,000	7,000	140,000	40,000			社会資本整備総合交付金(都市防災推進事業)
③駅周辺道路整備事業 (市道7-14-2-3、南北連絡歩道橋)	1,142,900	414,000	692,300	36,400	728,700	200		H21～H23	電源立地地域特別交付金
④まちづくり交付金事業 (水路の橋、歩行者照明等)	204,000	81,600	114,000	6,000	120,000	2,400		H22～H23	社会資本整備総合交付金(まちづくり交付金)
⑤都市再生事業計画案作成	10,000	5,000				5,000		H20	都市再生推進事業
2. えんま通り復興まちづくり事業	527,100	200,100				235,600	91,400		
①防災広場整備事業	175,000	87,500				87,500		H22～H23	社会資本整備総合交付金(都市防災推進事業)
②まちづくり交付金事業 (ポケットパーク等)	53,000	21,200				31,800		未定	社会資本整備総合交付金(まちづくり交付金)
③優良建築物等整備事業 <small>2555件</small>	274,200	91,400				91,400	91,400	H21～H23	社会資本整備総合交付金(優良建築物等整備事業)
④ふるさと融資 <small>金利の20%</small>	24,900					24,900		H23～H37	
3. 市民会館移転改築事業	6,782,430	2,784,000	3,540,300	163,700	3,704,000	294,430			
(平成22年2月時点)	(7,580,000)	(1,200,000)	(5,983,000)	(314,800)	(6,297,800)	(82,200)			
調査、設計、監理、本体工事、駐車場、造園、備品、用地等	(修正額) 6,782,430	1,225,000 1,559,000	3,540,300	163,700	3,704,000	294,430		H20～H24	電源立地地域整備基金(利息含む) 社会資本整備総合交付金(都市防災推進事業)

※1 市民会館は用地取得部分の事業費を修正。

※2 2. のえんま通り復興まちづくり事業は、地元の計画が具体化していく中で今後の支援の必要性を判断。③の優良建築物等整備事業は補助対象事業費を記載。

※3 ①の合併特例債の70%(3,521,210千円)は普通交付税を予定。

※4 実質一般財源は、合併特例債の措置外(元利償還金の30%)と県地域づくり資金、一般財源の合計額。(2,336,920千円(金利除く。))